



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025 年 4 月 28 日

お米支援活動 現場レポート⑩

株式会社ヤオコーでは 2020 年 9 月から、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、アサヒロジスティクス株式会社のご協力のもと、埼玉県下の生活にお困りの子育て世帯を対象にしたお米の支援を開始いたしました。

2021 年 3 月に「一般財団法人 ヤオコー子ども支援財団」を設立し、2021 年 9 月よりこの財団で活動を引継ぎました。2023 年 3 月には公益財団法人へ移行し、これまで同様、毎月 1 回埼玉県福祉部こども支援課を通じて、NPO 法人埼玉フードパントリーネットワーク、一般社団法人埼玉県子ども食堂ネットワークのご協力のもと、埼玉県内にあるフードパントリーと子ども食堂へお米をお届けしております。

お米の支援		配布エリア	個数	米数	こども食堂	フード パントリー	配布団体 合計
41	2025年1月	越谷市	200	1,000	23	11	34
42	2025年2月	三芳町	200	1,000	15	15	30
43	2025年3月	川口市	200	1,000	25	13	38



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025 年 1 月 越谷エリア 200 袋 1,000kg



「越谷市場」内にあるフードパントリーさんの拠点にお米を届けました。カラフルな傘を天井から吊るしたアンブレラスカイが目印です。ボランティアの男性を中心に仕切ってくださいるので、荷捌きも早いです。荷をおろしながら、お話を聞くこともできるので、情報共有の場でもあります。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025 年 2 月 三芳町エリア 200 袋 1,000kg



三芳町周辺の中間拠点へお届けしました。ここは上板塑性株式会社のご協力のもと、会社の駐車場一角にある倉庫をフードパントリー用にお借りしており、今日対応できない団体分を一時保管できる場所です。子ども食堂分は、お米 100 袋を富士見市子ども未来応援センターの駐車場まで運び分配しておりました。これだけ広い駐車場を開放してくださるのはありがたいですね。今回は、ヤオコーの店舗サポートからアルコールジェルの寄付もありました。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025年3月 川口エリア 200袋 1,000kg



川口エリアは、さがみ典礼東浦和葬祭センターの駐車場をお借りし、お米をお届けしました。駅に近い施設のため、通常は駐車料金がかかりますが、お米を取りにこられたボランティア団体へは、施設側から無料の駐車券の配布をしてくださっていました。